

松禪寺報

<http://syozen.com>

石室山松禪寺

住職 高橋 乾峰

〒 668-0363

兵庫県豊岡市但東町栗尾 469

電話 0796-55-0034

FAX 0796-55-0066

Mail kenpou@syozen.com

第 48 号

発行日 平成 24 年 2 月 25 日

涅槃会

2月15日

ご涅槃を示すお顔の安らげん

紀元前5百年ほど前に実在されたお釈迦様は2月15日、インドはクシナガラクシナガラの沙羅さらかの木のもとで、静かに息を引き取られました。お釈迦様の死を「涅槃ねはん」といい、寺院ではこの日に「涅槃会ねはんえ」を営みます。

涅槃ねはんとは、煩惱ぼんのうの火を吹き消した状態をいい、究極の悟りの境地をいいます。

阿難陀アーナンダよ、いたずらに悲しむ事はない
会う者には別離あり

生ある者は必ず滅びるのだ

血気盛んな時期も、そう長く続くものではない
健康なからだも、いつかは病に侵されるだろう

わたしはすでに、汝に戒を教え、法を説いてきた
我が亡き後は、これを重んじ、これを尊びなさい

これこそ汝の生きたる師となるであろう

付き添っていた阿難陀アーナンダにそう言い残して、お釈迦様は亡くなられました。その様子を描いたものが涅槃図ねはんずであり、この図を掲げて涅槃会を行います。

お釈迦様のからだは荼毘だび(火葬)に付され、その遺骨いこつは八等分されて各地の部族に分けられたとい
います。



▲インド・クシナガラの大涅槃象



▲寝釈迦 (ラオス・ルアンパバーン「ワット・シェントーン」)

通常会計の決算や予算などが決まりました

平成24年度総代会及び評議員総会を開催

新年度の予算などを協議する松禪寺総代会を2月5日(日)午後、続いて評議員総会を2月11日(土)午前10時から、松禪寺で開催しました。参与(住職)、総代会計8人、評議員11人(欠席2人)が出席しました。

評議員会の冒頭、本堂において涅槃会法要を行いました。本来は2月15日に行うべき涅槃会ですが、役員さんらが集まるせっかくの機会でもあり、松禪寺にある大きな涅槃図も見てくださいたいと思ひ法要を執り行いました。皆さんと一緒にお経をあげ、焼香してもらい、その後に住職が少しだけお話をさせていただきました。これだけ大きな涅槃図にもかかわらず、お寺にあることを知らない人も多くあり、今後もこのような形で進めていき、檀家さんに知ってもらえればと思います。

会議では平成23年度の事業と通

常会計決算報告をはじめ、特別会計決算報告、祠堂金積立金の報告、霊園会計決算報告のほか、平成24年度の事業計画や会計予算を

提案、すべて原案通り承認可決されました。昨年、雪害による庫裡修復工事を檀信徒皆さんのご協力で行

い、無事終えることができました。さらに、東日本大震災の発生に伴い、教区や本山花園会見舞金への募金などにご協力をいただきました。さまざまなお支援をいただきました。誠にありがとうございました。

今年も、引き続き檀信徒の参拝と親睦を深める事業として、四国八十八ヶ所霊場巡拝(本年度結願)の実施、秋には高野山への参

拝と観光を行います。詳細は、後日チラシなどでお知らせいたしますので、ぜひご参加ください。

3月には、松禪寺で妙心寺派布教師さんによる法話会を開催するほか、山陰東教区では6月9日、10日に定例の坐禅会も行われます。これら事業への参加と協力も呼びかけます。

なお、この評議員総会に提出しました資料等につきましても、別途配布いたします「松禪寺花園会資料」をご覧ください。



▲涅槃図＝2月11日、評議員会の前に本堂において涅槃会を営みました。



大雪 お見舞い申し上げます

今年は大寒波による大雪に見舞われましたが、檀信徒皆さまにおかれましては大雪の被害はございませんか。住宅で被害にあわれましたら、寺までご連絡ください。雪下ろしなどご心配もありませんが、皆さまにはご無理などなさらずにご自愛ください。

平成24年度 松禪寺花園会役員 (敬称略)

参与 (住職)	高橋 乾峰	岡畑 大介 (栗尾)
会長	西垣 勉 (栗尾)	西垣 勝美 (栗尾)
副会長	平石 義信 (栗尾)	武田 惠喜 (栗尾)
会計	柴田 巧 (栗尾)	水縄 松生 (栗尾)
役員	平石 貞雄 (佐田)	横谷 義明 (佐田)
浅田 鑑三 (久畑)	中島 信之 (佐田)	高見真知子 (佐田)
福田 春彦 (平田)	浅田 英稔 (久畑)	久世 善樹 (佐々木)
榎本 好道 (佐々木)	栗田 孝 (平田)	榎本 好道 (佐々木)
評議員	藤田 優 (栗尾)	榎本 明 (佐々木)
渡辺 富夫 (栗尾)		

既報の通り、平成24年度の松禪寺花園会の予算が評議員会で承認可決されましたので、松禪寺護持会の通常会費 (前期分) の納入をお願いいたします。各評議員さんより納入依頼がありますので、何卒よろしくご協力ください。

松禪寺の護持は、護持と発展を願う檀信徒皆様方の護持会費で運営されております。これは、今は亡き皆様方のご先祖と共にひたすら仏道に精進する当寺院には欠かすことのできない血脈であることは言うまでもありません。何卒よろしくお願いいたします。

通常会費 (前期) 納入方よろしくお願いたします

4月23日~25日

第6回

四国八十八ヶ所霊場巡拝の旅



いよいよ結願を迎える第6回四国八十八ヶ所霊場巡

拝の旅を、次のとおり実施いたします。お一人での巡拝がなかなか困難な霊場巡拝を、住職と一緒に旅する計画です。どうか、この機会を有縁としてご一緒に巡拝して頂けましたら幸いです。

日時 平成24年4月23日 (月) ~ 25日 (水) 二泊三日
巡拝先 72番~88番 (17ヶ寺)
※参加費はじめ詳細な日程は後日お知らせいたします。

秋には高野山へお参りいたします。巡拝に参加されていない方もぜひ一緒に参りしましょう。

心に栄養を

本山定期巡教 開教のご案内

人に生まるるは難く、いま生命あるは有難く、世に仏あるは難く、仏の教えを聞くは有難し。

(法句経第182番)

これは、法句經にあるお釈迦様のお言葉です。日々仕事に追われ、あるいは目標を失い、今の暮らしがあることへの大切な何かを忘れてはいないでしょうか。

今年も本山布教師さんによる定

春彼岸会のご案内

今年も彼岸が巡ってきました。祖先を敬い、亡くなった人を偲ぶ先祖供養とともに、いただいた今ある命を喜び、感謝を捧げる大事な行事です。今、自分が存在するのは誰のお陰なのか、どれだけ多くの人に支えられているのか、この縁に感謝いたしましょう。
彼岸は、祖先を敬い、亡くなった人々を偲ぶ時節ですが、「感謝」と「懺悔」の日でもあります。

期巡教を下記のとおり開教いたしますので、ぜひこの機会に心に「栄養」をつけて、希望と喜びのある暮らしの糧にしてください。どなた様でも、自由にご拝聴ください。

【ご案内】

とき 3月19日(月) 午後2時

ところ 松禪寺

テーマ 『行ずる』 ～生かされている自分を感謝し、報恩の行を積みましょう(生活信条)

布教師 木村文達師(静岡県浜松市・龍梅寺ご住職)

次のとおり彼岸会を執り行いますので、ぜひお参りください。

【春彼岸会のご案内】

日時 3月20日(火/春分の日)

8時30分 当番による調理開始

11時 彼岸法要

12時 お斎(食事)

松禪寺本堂にて



東日本大震災
一周忌追悼法要

三月十一日(日)
午後二時四十六分 鎮魂の鐘

地震が発生した時刻に
全国の有志寺院で、一音に鐘を撞いて
亡くなった方々の菩提を弔い
被災地の速やかな復興と発展を
お祈りいたします

松禪寺

先祖供養と今ある命へ感謝する一週間

お彼岸

本山定期巡教
3月19日(月) 午後2時開教
テーマ 『行ずる』
～生かされている自分を感謝し、報恩の行を積みましょう～
布教師 木村文達師
(浜松市 龍梅寺御住職)

会場 松禪寺

春彼岸会
3月20日(火)

8:30 調理開始
(当番さん、よろしくお願ひします)

11:00 彼岸会法要

12:00 お斎

皆さまのお参りを
心よりお待ち申し上げております